

第31回アジア太平洋地域大会 熊本 2025

復旧復興中の熊本城 (2025.3月撮影)



2025年8月1日(金)～3日(日)

大会テーマ: For Greater Joy!

会 場 大会: 熊本城ホール
晩餐会: ホテル日航熊本

登録費 45,000円

ホスト: ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 協力: 同 東日本区



熊本城ホール



ホテル日航熊本



AYC(地域ユースコンボケーション)

7月30日(水)～8月3日(日)

会場: 熊本YMCA阿蘇キャンプ場



問い合わせ先

大会実行委員会事務局

ac2025kumamoto@gmail.com

メッセージ



デビッド・ルア
第31回アジア太平洋地域
大会委員長／元アジア太平
洋地域会長

ワイズメンズクラブの大会に参加する参加者は、国際社会の友人やワイズメンズクラブの仲間たちと素晴らしい親睦を深め、間違いなく忘れられない思い出を持ち帰ることでしょう。2025年8月1日～3日に、日本の美しい都市、熊本で開催される第31回アジア太平洋地域大会にぜひご参加ください。

「For Greater Joy (より大きな喜びのために)」という感動的なテーマのもと、この大会は、アジア太平洋地域に属する14か国の会員が再びつながり、アイデアを共有し、友情の絆を深める絶好の機会となるでしょう。私たちは力を合わせて、地域社会に有意義な影響をもたらすために活動します。豊かな歴史、美しい自然、そして温かいもてなしの心を持つ熊本は、この思い出に残る大会にふさわしい舞台となるでしょう。私たちの共通の使命を祝し、奉仕と親睦を通じて、より大きな喜びを広める方法を模索するにあたり、皆さまのご参加が不可欠です。力を合わせれば、このイベントを大成功させ、すべての人にとってインスピレーションの源となることができます。ぜひ予定表に書き込んでください。熊本で皆さまと忘れられない体験ができることを楽しみにしています！



ジョウン・ウォン
2024-2025アジア太平洋
地域会長

アジア太平洋地域大会とアジア太平洋地域ユースコンボケーションは、私たちの運動における2年に1度の重要なイベントです。これらの大会は、アジア太平洋地域内のさまざまな国々やその他の国々からワイズメンが集うだけでなく、ワイズメンズクラブ国際協会への貢献において、より強い連帯感を示すよう皆を鼓舞する良い機会でもあります。

大会の準備作業は容易ではありません。2023年のアジア太平洋地域大会では、ホストコミッティーと私は極度のハードワークを経験しました。それゆえ、2025年大会ホストコミッティーのたゆまぬ努力と献身的な活動に心から感謝しています。アジア太平洋地域会長として、私はすべてのワイズメンに、この素晴らしい機会を逃さないよう、熊本AC2025への登録を早急に行うよう呼びかけます。熊本の大会テーマは「For Greater Joy (より大きな喜びのために)」です。

この大会が皆さまに多くの喜びをもたらし、忘れられない思い出を残してくれるものと確信しています。

大会スケジュール

8月1日 (金・大会1日目)

<熊本城ホール>

12:30 オープニングイベント

13:00 開会式

国際会長就任式

アジア太平洋地域会長就任式

14:30 基調講演

16:00 IBC締結・書記報告

Short Video Contest

<ホテル日航熊本>

18:30 晚餐会開場

19:00 // 開宴

21:30 閉会

8月2日 (土・大会2日目)

9:00～16:00

エクスカーション

<ホテル日航熊本>

17:00 晚餐会開場

17:30 // 開宴

20:00 閉会

8月3日 (日・大会3日目)

<熊本城ホール>

9:00 日曜礼拝

10:00 AYC報告

11:00 閉会式

11:30 閉会



田上 正 2025-2026アジア太平洋地域会長/ 第31回アジア太平洋地域大会
ホストコミッティー委員長

第31回アジア太平洋地域大会およびアジア太平洋地域ユースコンボケーションは、私たちの地域全域から集まるワイズメンとユースが交流する絶好の機会となります。西日本区および東日本区のワイズメンとワイズメネット、そして熊本YMCAのスタッフと学生が、最高のホスピタリティで皆さまをお迎えいたします。ワイズメンズクラブとYMCAの活動について学び、その貢献について知ること、より大きな喜びと誇りを感じていただけるでしょう。熊本でお会いできることを楽しみにしております。

For Greater Joy !

Enjoy ! Kumamoto 九州の地方都市である熊本での国際大会は初めてのこと。いにしえの趣をなお残す熊本城に代表される歴史・文化や雄大な阿蘇をはじめとする豊かな自然、そして清らかな湧水が育む美味しい食材に恵まれた地をお楽しみください。

Enjoy ! Fellowship 九州はアジア太平洋地域への玄関口。台湾をはじめ、各国・地域への航空便も増便されて、ますます身近になっています。熊本での出会いを交流のきっかけに、そして友好の深化をお楽しみください。

Enjoy ! Hot Summer 蒸し暑いといわれる熊本の夏にも楽しめるエクスカーションを用意しました。加えて、大会中には地元の夏祭りの「火の国まつり」が開催中。軽快なリズムの「サンバおてもやん」に合わせて街の中心部を踊り歩く祭りの熱気で、暑ささえもお楽しみください。

エクスカーシオンご案内

※天候その他の事情により変更することがあります。あらかじめご了承ください。



Course 1 阿蘇巡りツアー

雄大な阿蘇の大自然を満喫。カルデラ内の代表的な湧泉「白川水源」は日本一美味しい水と言われています。



Course 2 八千代座酒蔵ツアー

江戸時代の伝統的な様子を今に伝える芝居小屋の八千代座と酒蔵の残る町屋の古き良き町並みを巡ります。



Course 3 通潤橋ツアー

近世最大級の石造アーチ水路橋で国宝に指定された通潤橋を観覧。街中オアシスの水前寺公園でも一服。



Course 4 熊本城ぶらり歩き

熊本地震での大きな被害も復興のシンボルとして最優先で復旧作業が進められ天守閣は完全復旧しました。

Course 5 ワイズ・ミュージック・フェス

真夏のひと時を涼しい会場内でワイズメンバーによるバンド演奏やユースの活動発表などでワイワイ楽しく過ごせるイベントを企画中です。気楽に参加して思いがけない出会いと交流があるかも！



前田 香代子 第31回アジア太平洋地域大会ホストコミッティー事務局長
この大会の招致に成功した日から、私たちは、多くの先輩方の指導と仲間の協力のもと、準備を進めてきました。あとは参加する皆さん次第。
何を求め、何を分かち合い、何を得て帰るかです。大会は、必ず成功すると私は信じています。大会会場で、さらに大きな喜びを分かち合いましょう。皆様のお越しを心よりお待ち申し上げます。



熊本のご紹介



万田坑(荒尾市)
三池炭鉱の坑口、「明治日本の産業革命遺産」で世界遺産に登録



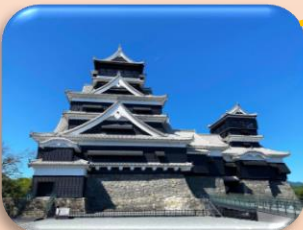
玉名温泉(玉名市)
白鷺が傷を癒すのを見て発見したという、1300年間湧き続ける温泉



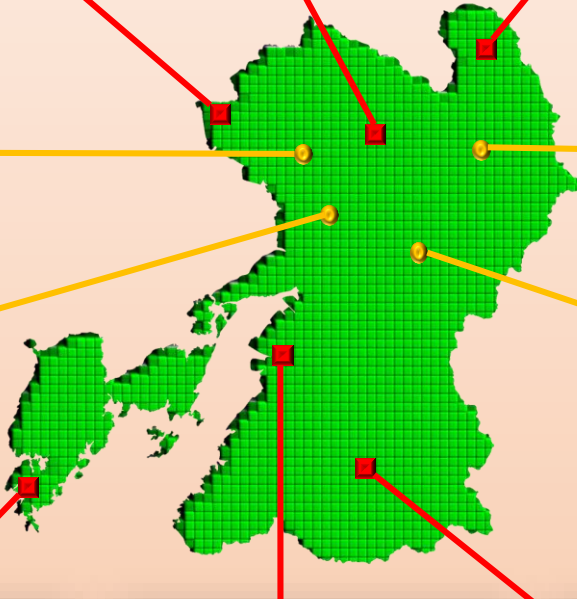
黒川温泉(南小国町)
全国でも人気の温泉郷、温泉3か所に入浴できる「入湯手形」も好評



八千代座(山鹿市)



熊本城(熊本市)



阿蘇(阿蘇市)



通潤橋(山都町)



崎津教会(天草市)
「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産のひとつとして世界文化遺産に登録



くまモンポート八代(八代市)
国際クルーズ船の受入れ拠点に併設の「くまモン」をテーマにした公園、様々なくまモン像がお出迎え



青井阿蘇神社(人吉市)
806年(大同元年)創建、本殿・廊・幣殿・拝殿・楼門は国宝に指定され地域の人たちの愛称は「青井さん」

古来から「肥の国(火の国、ひのくに)」といわれる熊本は、その名のとおり肥沃な土地柄に加えて清らかな湧水に育まれ、多くの農林水産物の生産地です。真っ赤なトマトやすいかは全国一の生産量。阿蘇のあか牛、新鮮な赤い真鯛やクルマエビなど熊本の「赤」をお楽しみください。

赤い熱気の「火の国まつり」では、代表的な民謡「おてもやん」や「サンバおてもやん」に合わせて踊り歩きます。



Pickup! 熊本地震からの復旧復興

2016年4月に発生した熊本地震。各地では甚大な被害がありましたが、復興に向かう熊本県の「原動力」としていくため、熊本県出身の漫画家・尾田栄一郎氏との連携で『ONE PIECE 熊本復興プロジェクト』が立ち上がりました。

Story: 麦わらの一味の船長ルフィは仲間たちに被災地の復興の手助けを指示！仲間たちはそれぞれの特技で被災地の困りごとを解決し、復興へのエールを送るルフィのもとで再開を誓います。



①ルフィ（熊本市）

麦わらの一味の仲間たちに熊本地震被災地復興の手助けを指示します



②ゾロ（大津町）

子どもたちと広場で剣の修行を重ね地震に負けないよう手助けします



③ロビン（南阿蘇村）

歴史の語り部として研究を重ね記憶と教訓を語り継ぐのを手助けします



④ウソップ（阿蘇市）

緑（自然）の力を操る道具で草原の再生を手助けします



⑥ジンベエ（宇土市）

雄大な海を背に市民を見守り、更なる復興への舵取りを行います



④ 阿蘇駅前

③ 旧東海大学阿蘇キャンパス

② 大津中央公園

⑤ 高森駅前

① 県庁プロムナード

⑩ 依山交流館萌の里

⑦ 動植物園

⑧ ミナテラス

⑥ 住吉海岸公園

⑨ ふれあい広場



⑤フランキー（高森町）

鉄道の発着駅で全線再開への金槌を鳴らします



⑦チョッパー（熊本市）

動物たちのケアを行い子どもたちの笑顔を創り出します



⑧サンジ（益城町）

おいしく温かい給食で未来を担う子どもたちの健康と笑顔を創出します



⑨ブルック（御船町）

復興への応援歌と軽快なジョークで住民の心の復興を後押しします



⑩ナミ（西原村）

シンボルの風車と全集落の復興に応援の風を送り続けます

熊本地震からの復興のシンボルでもある「熊本城」は、2019年には被災状況や復旧工事の進捗を間近で見学できる特別公開が開始されました。天守閣全体の復旧も完了して、2021年には全面リニューアルした展示と、最上階からの眺めを楽しめるようになりました。現在は、熊本城で築城当初から現存する唯一の多重櫓「宇土櫓」の解体復旧が進められており、完成は2032年の予定です。



アクセス・会場案内

主要空港からの所要時間

国内線

羽田(東京)	✈	約1時間35分
成田国際(千葉)	✈	約1時間45分
小牧(名古屋)	✈	約1時間20分
中部国際(名古屋)	✈	約1時間20分
伊丹(大阪)	✈	約1時間05分
那覇(沖縄)	✈	約1時間25分

阿蘇くまもと空港

JRの区間と最短所要時間

新幹線

東京	京	✈	5時間45分
名古屋	屋	✈	3時間50分
新大阪	阪	✈	2時間58分
新神戸	戸	✈	2時間45分
広島	島	✈	1時間37分
博多	多	✈	33分
鹿児島	島	✈	43分

JR九州熊本駅



大会会場：熊本城ホール

晚餐会会場：ホテル日航熊本

阿蘇くまもと空港からリムジンバスで約50分

JR熊本駅からタクシー、市電・路線バスで10～15分

熊本城ホールからタクシー、市電・路線バスで5～10分
徒歩で約15分